

10月16日午後、琵琶湖を代表する遊覧船、ミシガンクルーズに乗船しました。乗船時間は80分間で、大津港を出発し、琵琶湖の南湖を周遊するコースです。クルージング中は船員によるショーや、最上階のスカイデッキからの景色を見て楽しむことができました。ミシガンは1982年4月29日に就航した遊覧船であり、滋賀県と友好姉妹都市である、アメリカ・ミシガン州との国際親善を祈念して、ミシガンと命名されました。造船当時の社長は、独創的な観光船を建設しようと考え、ミシシッピ川に就航している外輪船のイメージを採用しました。絨毯やドアノブ、シャンデリアに至るまで本物志向の重厚で豪華な内装を施しました。ミシガンの中でも特に印象的なのが外輪ですが、実際に外輪を駆動させて推進力を得ているように見えました。日本に就航しているほとんどの船はスクリュー・プロペラにより推進力を得ているので、外輪船を見ることは貴重な経験になりました。80分間という短い間でしたが、非日常を味わい日常の疲れを癒すことができました。



ミシガンクルーズ



豪華な外観



迫力のある外輪